

ジュニアテスト1～6級

Jr1 級

種目	斜面	実施要領	評価の基準	受検資格
パラレルターン大回り	中急斜面(整地)	状況・条件に対応して滑る能力	・1種目最大値100ポイント×3種目	・12歳以下(小学生以下) ・事前講習修了者
パラレルターン小回り	中急斜面(整地)		・取得ポイントは検定員3名の平均値 (小数点第1位を四捨五入)	
フリー滑走	中級コース		・210ポイント以上を合格とする(300ポイントの70%以上)	

Jr2 級

講習テスト内容	斜面	実施要綱と評価の基準	受検資格
大回りターン連続	中～中急斜面(整地)	公認検定員(講師)が、講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導しその到達度を評価	・12歳以下(小学生以下)
小回りターン連続	中斜面(整地)	・1種目の最大値100ポイント×2種目の130ポイントを合格とする (最大値200ポイントの65%以上)	

Jr3 級

講習テスト内容	斜面	実施要綱と評価の基準	受検資格
大回りターン連続	中斜面(整地)	公認検定員(講師)が、講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導しその到達度を評価 ・実技種目1種目当たり100ポイントとし、1種目評価の60ポイント以上をもって合格とする。	・12歳以下(小学生以下)

Jr4 級

講習テスト内容	斜面	実施要綱と評価の基準	受検資格
初歩的な大回りターン	緩中斜面(整地)	公認検定員(講師)が、講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導しその到達度を評価 ・実技種目1種目当たり100ポイントとし、1種目評価の55ポイント以上をもって合格とする。	・12歳以下(小学生以下)

Jr5 級

講習テスト内容	斜面	実施要綱と評価の基準	受検資格
ブルークで大回りターンができる	緩斜面(整地)	公認検定員(講師)が、講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導しその到達度を評価 ・実技種目1種目当たり100ポイントとし、1種目評価の50ポイント以上をもって合格とする。	・12歳以下(小学生以下)

Jr6 級

講習テスト内容	斜面	実施要綱と評価の基準	受検資格
制動や回転技術の講習スキーを 楽しんでできる	緩斜面(整地)	・講習テストを受けて修了することの能力を講師が評価する。	・12歳以下(小学生以下)